

## ②記入例【申請書】(イ-④)創業者

① 計算書より自動入力された内容を確認します。 ※手書きの方は、全て記入します。

認定権者記載欄


様式5-(イ)-④

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書 (イ-④)

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

東松島市長 様

申請者

住所 東松島市○○字…

○○株式会社

氏名 代表取締役 矢本 太郎

② …(注2)理由を入力(記入)します。

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、**売上高の減少** (注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)

1111 ○○○○業		

記

1. 事業開始年月日

平成○年○月○日

2. 売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

③ 手書きは、計算書を転記

指定業種の減少率 25.0 %

全体の減少率 5.0 %

最近1か月間における全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合

15.7 %

A : 申込時点における最近1か月間の売上高等  
( 2024 年 11 月 )

指定業種の売上高等 1,500,000

全体の売上高等 9,500,000 円

B : Aの直前3か月間の月平均売上高等  
( 2024 年 8 月 ~ 2024 年 10 月 )

指定業種の月平均売上高等 2,000,000 円

全体の月平均売上高等 10,000,000 円

東松商観第

号

令和

年

月

日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間

令和

年

月

日

から 令和

年

月

日まで

認定者 東松島市長 渥美 巖

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定事業の売上高等の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) **売上高の減少** には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

# ①記入例 【計算書】 (イー④) 創業者

① 計算書の入力と同時に申請書へ自動入力されます。手書きは、計算書と申請書の記入が必要です。

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イー④)の計算書

※入力の方は、グレー欄のみを入力

令和〇年〇月〇日

東松島市長 様

申請者

住所 東松島市〇〇字…

〇〇株式会社

氏名 代表取締役 矢本 太郎

② 業種名は、日本標準産業分類を参照し記入(4桁コード、業種名)

1. 営んでいる業種名(※指定業種のみ)

1111 〇〇〇〇業

※営んでいる事業のうち指定業種に属するものを全て記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。※当該業種が複数ある場合には、その中で最近1年間で最も売上高等が大きい業種を左上の太枠に記載。

事業開始年月日

平成〇年〇月〇日

③ 最近1か月間(Aの期間)とは

例) 申請日: 2024年12月の場合→2024年11月を記入

2. 最近1か月間の売上高等

※全体とは…指定業種を含む全ての売上高

期間	売上高(指定業種) … ①	売上高(全体) … ②	全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合
2024年 11月	1,500,000 円	9,500,000 円	$\frac{①}{②} \times 100$
【A】	※認定申請書の【A】に記入		15.7 %

④ Aの期間前3か月間とは

例) Aの期間が2024年11月の場合→ 2024年8月、9月、10月を記入

3. Aの期間前3か月間の売上高及び平均売上高

期間	売上高(指定業種)	売上高(全体)
2024年 8月	2,000,000 円	8,500,000 円
2024年 9月	1,800,000 円	10,000,000 円
2024年 10月	2,200,000 円	11,500,000 円
3か月間の合計	6,000,000 円	30,000,000 円
3か月間の平均	2,000,000 円	10,000,000 円
【B】	※認定申請書の【B】に記入	

4. 減少率

	(指定業種)	(全体)
$\frac{【B】 - 【A】}{【B】} \times 100$	25.0 %	5.0 %
	※認定申請書の減少率に記入	